



2015 - グレンブルック・ヴィンヤード・カベルネ・ソーヴィニヨン

商品番号 00300-15

米国, カリフォルニア州,

グレンブルック・ヴィンヤード, フレズノ

色	赤	スタイル	辛口	ボディ	ミディアムボディ
アルコール	13.0 %	容量	750 ml	熟成度	今飲み頃/保管
ブドウ	カベルネ・ソーヴィニヨン				

テイastingノート

きれいなルビー色で縁はピンク。ココナッツ、コーヒー、チョコレート、少し火を通したカシス、ブラックベリー、アメリカンチェリーなど、ハリのある若々しい香り。なめらかなアタックで果実味が充実している。酸もフレッシュ。果実の甘味と爽やかな酸が味の主体で、タンニンがそれほど感じられず味を引き締める程度。親しみやすいスタイル。

グレンブルック・ヴィンヤード, フレズノ

グレンブルック・ヴィンヤードは、5世代前にカリフォルニアに移住したイタリアのクリバニ家の物語です。現在の所有者の祖祖父がカリフォルニア州サンノゼ(San Jose)に定住し、その後すぐに、“パラダイス・ヴァレー(Paradise Valley)”と呼ばれる地域で自分の畑にブドウの木を植樹し始めたのは1902年でした。彼のワインは大変評判がよく、その地域にさらに土地を購入し、ブドウ園を拡張することができました。

(アルコール飲料の生産と販売を禁止する)禁酒法が制定された1919年まで、好景気は続きました。この家族は困難な時代を乗り切り、ブドウ園を持ち続けることができた数少ないワイナリーの一つでした。食卓用ワインの代わりに、彼らは(許可された)聖餐用や医療用のワインを生産しました。1933年ようやく禁酒法が撤回された時、彼らは品質の良いブドウを育て、(食卓用の)上質なワインを生産するという初代の情熱に再び戻ることができました。

彼らは主に他社のためのワインを生産し、それらのワインは合衆国中に流通されました。1970年に彼らはサンタ・クララ・ヴァレーの土地を不動産開発業者に売りました。今では、サンタ・クララ・ヴァレーはシリコン・ヴァレーとして知られています。その地域では、もう穀物もぶどうも栽培されていません。

他社のためにワイン生産をすることは、今でもまだその家族のワインビジネスの一部ですが、彼らの初代の情熱、つまり、自分のブランドを造り構築する情熱はその家族から決して離れませんでした。この熱望の結果が、グレンブルック・ヴィンヤード・ワインです。これらのワインには彼らのブドウ園で育てられた最も上質なブドウが使われ、さらに、最高に熟練したワイン生産者がこれらのワインを造っています。